

加瀬田加志 （註） 俳人。明治四十四年六月二十日愛知縣豊橋生れ、昭和二十一年一月没（一九二一四）。本名高。昭和十年東京農業大學卒。農林省、企畫院、興亞院勤務を経て、十七年臺灣製糖入社。十九年應召、鮮滿國境で終戦を迎へ、同地の捕虜收容所で戦病死。俳句は大學在學中より白田亞浪の師事し、その主宰誌『石楠』に據つた。

遺文集『嶽恋』（甲田鐘一路編、昭和五十二年五月二十日丸の内出版發賣）。

